

## 「光の道」構想に関する意見

意見提出元	グリーンシティケーブルテレビ株式会社
意見項目	意見内容
<p>1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。</p>	<p>私どものインフラは、光を多用したハイブリッド網であり、FTTH並みのDOCSIS3.0を使用しています。</p> <p>これらの仕組みの上で、すでに地域と安全・安心、教育、防災など多種多様な情報サービスを行政とともに提供してきた実績があります。そのことは「ICTによる地域主権」の担い手となりうると考えています。</p> <p>不採算地域につきましては、新たな公的支援策のあり方を検討していただき、ケーブルテレビ局を含め公正な競争ができる環境を整備いただきたいと考えております。</p>
<p>2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。</p>	<p>利用率向上(30%→100%)に関しましては、仮に現状利用料金が半分になっても倍の利用率になることはないと思われ、②の「豊富なコンテンツ」を私ども事業者とともに推進していただき、可能な限り利用率向上を図って行きたいと考えております。また、利用料金の低廉化は、利用率向上によって結果として低料金化を推進することができると考えます。また、多種多様なネットワークから、利用者が自分のニーズにあったネットワークを自由に選択し、利用できることを確保するための議論が必要と考えます。</p>